

Rotary



国際ロータリー 第2510地区 日本

The Rotary Club of Otaru South, District No.2510

小樽南ロータリークラブ会報

Club Homepage URL <http://rid2510.org/otarusouth/>



●例会場/ニュー三幸 ●例会日/毎週金曜日12時30分 ●事務局/〒047-0032 小樽市稲穂1-3-6 ☎0134-33-3500

21

通巻 第2725号
2015年12月4日発行

1960年創立
昭和35年2月5日



第2510地区
重点課題

●2015-2016年度 IRテーマ

世界へのプレゼントになろう

2015-16年度IR会長

K. R. ラビンドラ

- ①クラブ戦略計画への支援
- ②新会員のフォロー支援
- ③クラブサポート強化

●本日 12月4日 金のプログラム

◎「雇用関係助成金について」

安藤俊子 様(小樽公共職業安定所事業所部門 統括職業指導官)

●来週12月11日 金のプログラム

◎青少年委員会担当例会

坂井 治 氏(千歳RC・2015-16 第7Gガバナー補佐)
汪 可憐 様(千歳ローターアクトクラブ 会長)

●再来週 12月18日 金のプログラム

◎「年末家族懇親会」

●第20回例会報告 11月27日 金 「成年後見人制度あれこれ」

秦 健一郎 氏(小樽RC)

■司 会 廣瀬副会長

■ロータリーソング ■「奉仕の理想」

■ゲスト・ビジターの紹介 ■

秦 健一郎 氏(小樽RC)

西村 仁 氏(小樽RC)

■会長の時間 ■ 廣部会長

- ・先週も報告しましたが、新会員合宿セミナーの案内を今回改めて、入会3年未満の新会員さんにお配りしました。折角の機会です。都合のつく方は是非ご参加ください。昨日の道新の朝刊です。ほとんどの方がご覧になったと思いますが、かま栄さんのパンロールが、このように大々的に取り上げられました。ここに写っているのが、会員の佐藤公俊さん。この下に「わたしも一言」と載っているのが新倉さんです。芸能人なみの大きな写真です。めったにない喜ばしいことですので、紹介させていただきました。本日、例会終了後、歴代会長会議を開きます。報告のみですので、2、3分で終わる予定です。歴代会長さんはお残りください。



■幹事報告 ■ 坂口幹事

- ・各メールボックスに イエローページ第4号 を入れてありますご高覧下さい。
- ・小樽銭函ロータリークラブより「休会」のお知らせです 12/10(木)は、12/13(日)移動例会(家族会)のため休会。12/30(木)「休会」定款第6条第1節により

■委員会・同好会報告 ■

◎国際奉仕委員会 松浦委員長

- ・本年度の米山奨学寄付は本日をもって締めさせてい

ただしました。24名の会員から寄付をいただき総額で44万円となり7名の会員方が10万円のクリアをしていただきました。本当に感謝申し上げます。

◎会員親睦委員会 柴田委員長

- ・年末家族懇親会へ多くの会員・家族のご参加をいただいておりますがまだ20数名の会員からのご返事をいただいておりますが今月末までにご返信下さいますようお願い申し上げます。当日は、親睦委員会で楽しい懇親会になる様計画いたしておりますのでどうぞお楽しみ下さい。

◎野球同好会 紺谷野球同好会副監督

- ・野球同好会より今年の決算収支報告書ができましたご協力に感謝申し上げ、来季も「野球同好会」に倍旧のご尽力、ご協力をお願い申し上げます。

■出席委員会 ■

・平成27年11月27日(金)

会員総数 75名 本日の欠席者 20名

阿部、浅村、荒木、荒内、岡崎、小笠原、角野、工藤、林、福井、本間(清)、湊、盛、山吹、斎田、佐藤(喜)、鈴木、坪井、富永、高木(成)

・平成27年11月6日(金)

会員総数 75名 出席摘要免除者 0名

病欠者数 名 ホーム欠席者数 12名

メーキャップ 1名 純欠席者数 11名

確定出席率 84.5%

■メーキャップ ■

11/20 永原、三栖、村越、林(奉仕・プロジェクト委員会)

10/9 小笠原(奉仕・プロジェクト委員会)



秦 健一郎氏 (小樽RC)

①成年後見制度の作られた背景

- 民法の改正(2000年)→禁治産制度・準禁治産制度の廃止
- 介護保険法(2000年)施行
- ノーマライゼンション(=本人が最低限の生活ができるように保障)の世界的高まり

②成年後見制度の分類

成年後見制度は法定後見と任意後見に大別され、さらに法定後見はその判断能力に応じて後見・保佐・補助の三類型に分けられます。

③法定後見と任意後見の違い

- 法定後見→既に判断能力が低下しているか、もしくは全くない方が対象。手続は家庭裁判所に対して行い、家庭裁判所が後見人を選任。
- 任意後見→現在、判断能力があり、きちんと契約を締結できる力がある方が対象。手続は公証役場で行い、公正証書で契約書を結ぶ。委任者・受任者双方が出頭。

④成年後見制度の対象

- 認知症患者(アルツハイマー・脳血管性・レビー小体病)
- 精神障がい者(統合失調症など)
- 知的障がい者(精神遅滞)
- 高次脳機能障がい者(交通事故や自殺未遂などで脳に障がいを負った方)

⑤成年後見人は何をする?

判断能力の衰えた本人に代わって、財産管理をしたり契約手続を行うほか、本人が不利益をしないように本人の権利を守る。

⑥成年後見人の具体的活躍場面

- 日常的な金銭等の財産管理
- 医療・福祉サービス等の契約・変更・取消代理
- 病院・施設、各種行政機関の手続全般、処遇への

不服申立てと改善要求

- 遺産分割協議・相続放棄などの法律手続
- その他本人の権利擁護に関する一切の事項

⑦成年後見等開始の申し立て→家庭裁判所

- 身内に候補者がいる場合→四親等内の親族
- 親族が申し立てに協力しない場合、あるいは期待できない場合、近くに身寄りがいない場合など、市町村の長が本人に代わって申し立てできる。→小樽・北しりべし成年後見センターがサポートできる。

⑧成年後見人は誰に?

- 親族
- 第三者(専門職)→弁護士・司法書士・社会福祉士等であって、各団体の養成研修等を履修し、家庭裁判所が認めた者
- 法人→小樽市社会福祉協議会
ただし、欠格事由がある(未成年者・破産者・本人に訴訟を提起した者は不可)

⑨成年後見人が選任されると

- 本人の印鑑登録が廃止される。
- 医師、税理士等の資格、会社役員、公務員の資格を失う。

⑩成年後見人等の報酬

- 法定後見の場合、家庭裁判所が決定し、本人の財産から支払われる。
- 任意後見契約の場合、契約で当事者が決定する。

⑪任意後見契約の特徴と問題点

- 契約内容の重要事項説明が必要
- 「任意後見監督人」申立ての不履行
- 後見人・監督人のダブル費用の負担
- 本人がスムーズに財産関係書類を引き渡すかどうか?